



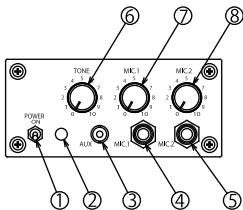
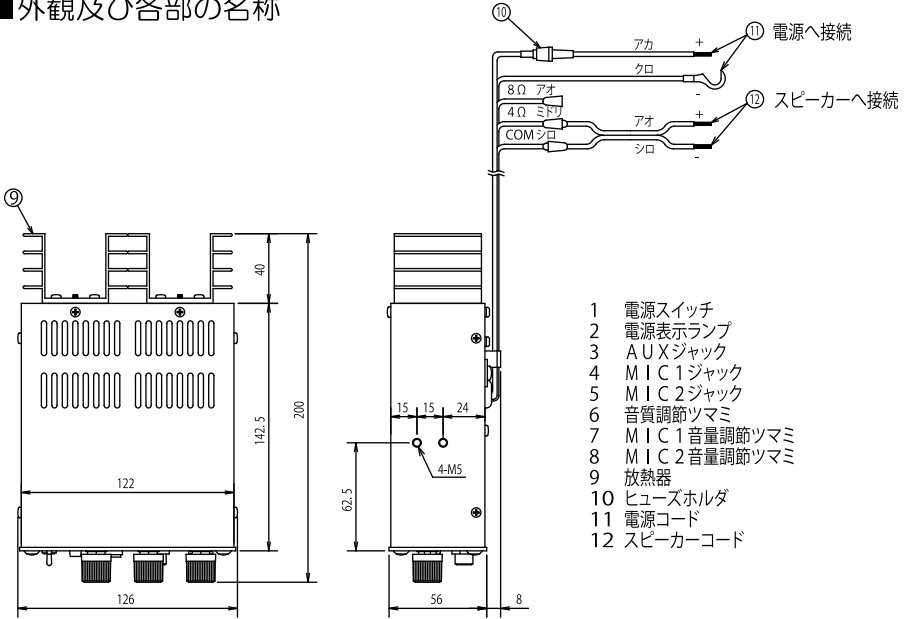
# 取扱説明書

## 車載用P Aアンプ

このたびはノボル車載用P AアンプYA-2041 / YA-4041をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前にこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
お読みになったあとは、必ず保管してください。（保証書付）

**YA-2041**  
**YA-4041**

### ■ 外観及び各部の名称








[単位:mm]

### ■ 目次

外観及び各部の名称	1
安全上のご注意	2、3
使用電源のチェック	4
取付時の注意	4
使用上の注意	5
接続方法	6
ご使用方法	7
主な仕様	7
構成	7
保証書	8

## ■安全上のご注意

この安全上のご注意および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p>		<p>この記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。</p>
 注意	<p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>		<p>この記号は禁止の行為であることを告げるものです。</p>
			<p>この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。 ●の中や近くに具体的な強制・指示内容が描かれています。</p>

### 警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。  
火災、感電の原因となります。  
この機器を使用できるのは、日本国内のみです。  
商用（AC）電源には接続しないでください。火災、感電の原因となります。



禁止

### 注意

この機器を設置する場合は、放熱をよくするために、他の機器との間は少し離して取り付けてください。発熱により高温となり、火災・やけどの原因となることがあります。



強制

万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると火災の原因となることがあります。すぐに機器本体の電源スイッチを切り、必ず電源コードを外してください。煙が出なくなるのを確認して、販売店に修理を依頼してください。



強制

万一、機器の内部に異物が入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り電源コードを外して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災の原因となることがあります。



強制

この機器の通風孔をふさがしないでください。通風孔をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因となることがあります。この機器には、内部の温度上昇を防ぐため、ケースの上部に通風孔があげてあります。次のような使い方はしないでください。この機器をあお向けや横倒し、逆さまにする。この機器を風通しの悪い狭い所に押し込む。上からカバーをかける。



禁止

この機器の通風孔などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災の原因となることがあります。  
（特にお子様に触れる場合はご注意ください。）



禁止

この機器を改造しないでください。火災、感電の原因となることがあります。



分解禁止

## ⚠ 注意

電源コードが傷んだら、(芯線の露出、断線など) 販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。



注意

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に取り付けしないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



禁止

この機器は取付金具などで確実に固定してください。振動などにより落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



強制

電源を入れる前には音量(ボリューム)を最小にしてください。突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



注意

お手入れの際は安全のため、電源コードを外して行ってください。電源が入った状態でお手入れされると、ボリュームに誤って触れたときに突然大きな音が出て聴力障害などの原因となることがあります。



強制

年に一度くらいは、機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除をしないと火災の原因となることがあります。特に湿気の多くなる梅雨期の前に行なうと、より効果的です。なお、掃除費用については販売店などにご相談ください。



禁止

この機器に水が入ったり、ぬらさないようにご注意ください。火災の原因となることがあります。



水ぬれ禁止

万一、内部に水などが入った場合は、まず機器本体の電源スイッチを切り、電源コードを外して販売店にご連絡ください。そのまま使用すると、火災の原因となることがあります。



禁止

湿気や、ほこりの多い場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。



禁止

風呂場などでは使用しないでください。火災の原因となることがあります。



水場禁止

## ■使用電源のチェック

---

お買い上げいただいたアンプが車の電源と合っているかを確認してください。各アンプの使用電源は下表の通りです。

YA-2041	DC10~16V(公称12V) ⊖アース車専用
YA-4041	DC20~32V(公称24V) ⊖アース車専用

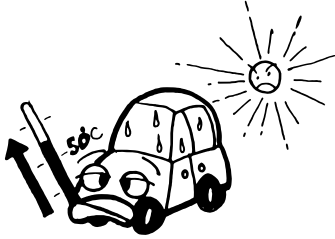
## ■取付時の注意

---

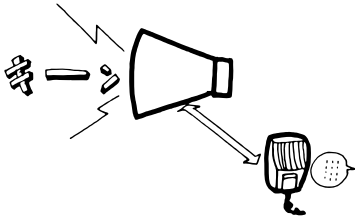
- 次のような場所を避けて通風のよい場所に取付してください。
  - 直射日光の当る場所（ダッシュボードの上）
  - ヒーターの熱風が直接当る場所
  - 密閉された風の通らない場所
  - 温度が著しく高くなる場所
  - 雨が吹き込んだり、水がかかりやすい場所
  - スピーカ等の磁気をおびた場所
- 取付に使用するネジ等は必ず同梱の付属ネジを使用してください。付属ネジ以外のものを使用した場合、アンプ本体の故障の原因となることがあります。
- アース線（黒）はバッテリーの（-）端子、又は車体の金属部に確実にネジ止めしてください。接続が不完全ですと出力低下、雑音発生等の原因になります。
- 取付作業前にバッテリーの（-）側ケーブルをバッテリーの端子から外してください。作業終了までこのケーブルは接続しないでください。
- 本機の近くで無線機や携帯電話機を使用した場合、スピーカから雑音を拡声することがあります。  
本機を使用中に無線機や携帯電話を使用する場合はご注意ください。
- 電源（赤）は本機電源切り忘れ時、バッテリーあがりを防止する為エンジンキー（ACCスイッチ）の出力側に接続することをお勧めします。

## ■使用上の注意

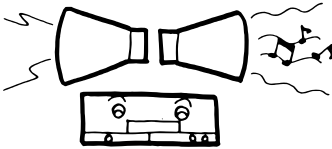
---



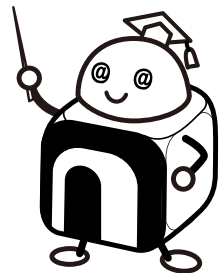
- 炎天下で長時間屋外駐車した場合は車内の温度が高温（50度以上）になることがあります。この場合は換気をして車内温度が常温に近くなるまで電源を入れないでください。



- マイク放送時はスピーカーが近いのでハウリングしやすいので音量をあまり上げないようにしてください。



- 周囲の状況に応じて音量をこまめに調節するようにしてご使用ください。



## ■接続方法

各コードを以下の通り接続してください。

赤色コード：エンジンキー（ACCスイッチ）の出力側、またはバッテリーの+端子に接続してください。

黒色コード：バッテリーの-端子又は車体金属部に接続してください。

緑色コード：インピーダンス4Ωの時、スピーカーのH端子に接続してください。接続しないときはテーピングしてください。

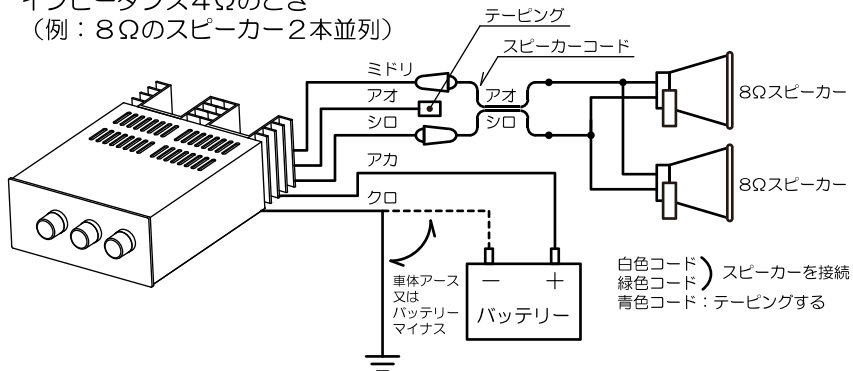
青色コード：インピーダンス8Ωの時、スピーカーのH端子に接続してください。接続しないときはテーピングしてください。

白色コード：スピーカーのC端子に接続してください。

【注意】接続が終わるまで接続コードを本機後部のプラグに接続しないでください。

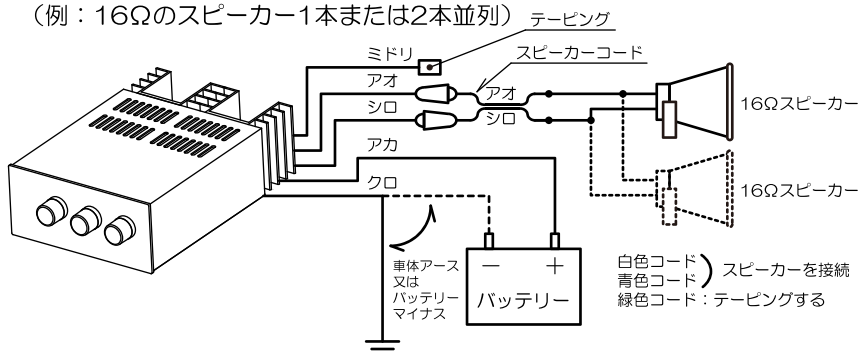
インピーダンス4Ωのとき

（例：8Ωのスピーカー2本並列）



インピーダンス8Ωのとき

（例：16Ωのスピーカー1本または2本並列）



- ⊕ アースの車には使用できません。
- 電源線の接続は、⊕、⊖ をまちがえないようにしてください。
- スピーカー線をショートした状態で動作させますと故障することがあります。  
電源スイッチを入れる前にスピーカー線が正しく接続されていることを確かめてください。
- アンプとスピーカーのインピーダンスに不整合があると、十分な出力が出なかったり、また、故障の原因にもなります。アンプとスピーカーのインピーダンスは  
” アンプのインピーダンス ≤ スピーカーのインピーダンス ” となるようにしてください。

## ■ご使用方法

1. 電源スイッチ①を上側（ON側）に倒してください。  
電源が入り電源表示ランプ②が点灯します。
2. マイク1ジャック④にマイクロホンのプラグを挿入してください。
3. マイク1音量調整ツマミ⑧で適当な音量に調整してください。
4. マイク2をご使用の場合はマイク2ジャック⑤にマイクロホンを接続して、マイク2音量調整ツマミ⑨で調整します。  
マイクロホンは2本まで同時に使用できます。
5. オーディオプレーヤー、ラジオ等を拡声したい場合はAUXジャック③にオーディオプレーヤー等のイヤホン端子、またはLINE OUT端子を接続します。  
この場合の音量の調整はテープレコーダ等の音量調整ツマミで行ってください。
6. 音質調整ツマミ⑦で適当な音質に調整してお使いください。

## ■主な仕様

品番	YA-2041	YA-4041
電源電圧	DC10~16V	DC20~32V
消費電流	6.2A	3A
定格出力	40W	
歪率	5%以下（定格出力時）	
負荷インピーダンス	4Ω、8Ω（コネクタ切換）	
周波数特性	200Hz~8kHz 偏差3dB（定格-10dB出力時）	
入力回路	MIC. 1、MIC. 2 AUX	3.5mV 600Ω 775mV 10kΩ
音質調節	10kHzにおいて -10dB以上	
信号対雑音比	50dB以上	
使用温度範囲	-10℃~+50℃	
外形寸法	幅126×高さ64×奥行200 [mm]	
質量	約1.4kg（本体のみ）	

## ■構成

本体×1台、付属マイクロホン×1個、取付金具×1set  
アップヘッドボルト（M5×8アンプ取付用）×5本  
アップヘッドボルト（M5×15車体取付用）×3本  
ヒラワッシャ×5個、ナット（M5）×3個  
予備ヒューズ（YA-2041：7A、YA-4041：5A）×1本

